

こども園における自己評価

A：たいへんよい
 B：よい
 C：一部検討を要する
 D：改善を要する

項目	内容	評価				取り組み状況及び課題
		A	B	C	D	
教育・保育理念	(1) 理念や基本方針が職員に周知されているか	○				・保護者アンケートより、理念や基本方針に基づいた日々の教育保育の内容や意図が、ドキュメンテーションやクラスだより・園だより、地域情報誌等によってご理解いただけていることが確認できた。今後もわかりやすくお伝えできるようにしていきたい。 ・「人権擁護のチェックリスト」「あたりまえを見直す保育」という本を利用し、子どもの人権や普段の保育の在り方について話し合う機会を年3回持った。それによる気づきや学びが現場で生かされるよう、職員間で確認し合いながらこれからもしっかり考えていく。
	(2) 理念や基本方針が利用者に周知されているか	○				
	(3) 理念や基本方針に基づいた教育保育が行なわれているか		○			
	(4) 一人一人の子どもの人格を尊重した教育保育について共通の理解をもっているか		○			
教育保育の計画	(1) 社会状況や子どもの実態、地域性を考慮し、必要に応じて教育保育課程の見直しを行っているか		○			・教育保育課程や指導計画における年齢ごとのPDCAサイクルは行われている。今後、年齢発達の連続性をより意識していくことで、更なる教育保育の質が高められると考える。 ・コロナ禍に行えなかった行事が徐々に行えるようになり、保護者や祖父母の方々から喜びの声が数多く聞かれた半面、開催方法や参加人数などの意見や要望も挙がっている。子どもを主体に置き一つ一つ課題として検討していく。
	(2) 指導計画は、乳幼児の心身の発達を踏まえ、入園から修了までの長期的な視野を持って充実した生活が展開できるように配慮し作成されているか		○			
	(3) 子どもの生活が豊かになるように行事を精選し、子どもの発達を踏まえて、その内容や実施の仕方について見直しを行っているか		○			
子どもの発達援助	(1) 子ども一人一人の健康状態や発育・発達の状態を把握し、職員間にて共有されているか	○				・今年度、園庭横に農園を造成した。田んぼや春夏秋冬に分かれた4つの畑で、米や季節に応じた様々な野菜の栽培をし、収穫したその日に調理して食べたり、クッキングをしたりして環境を十分に生かした充実した食育活動が行えた。来年度も十分に農園を活用し、様々な感動体験を積み重ねていきたい。 ・以上児はオープンな環境を生かし、登園してきた子より各保育室を歩き来しては好きな遊びを自ら選択し楽しんでいる。その中で自然な形で異年齢交流が見られ、年下児は年上児の遊ぶ姿に刺激を受け「やってみよう」と挑戦したり、あきらめずに取り組んだりする姿が見られる。また、年上児は年下児と関わる際、優しくお世話しようとする姿が見られ思いやりの気持ちが育まれていると感じる。食事に関しても、お腹が空いた子よりランチルームに自由に行けるよう保育者が連携しながら少しずつ環境を整えている。 子どもたちが、より主体性を発揮し、充実した活動を行うためにも、その土台となる自己肯定感を育むよう、信頼関係を築いていきたい。
	(2) 子どもが安定感をもって過ごし、自分の気持ちを安心して表すことができるよう留意しているか		○			
	(3) 子どもに相応しい食生活が展開されるように、食事について見直しや改善を行っているか	○				
	(4) 子どもが食事を楽しむことができる工夫をしているか	○				
	(5) 子どもが主体的に活動できるような、人的・物的環境が整備されているか		○			
	(6) 子ども一人一人を受容し、理解を深めて働きかけや援助が行われているか		○			
	(7) 健康安全や発達の確保を十分に図り、日々の環境を整えているか		○			
	(8) 子どもが自ら周囲の様々な環境と関わり、発達に必要な体験を積み重ねていけるよう努めているか		○			
	(9) 子ども自身が自分を肯定する気持ちを育んでいけるよう、継続的な信頼関係が築かれているか		○			

項目	内容	評価				取り組み状況及び課題
		A	B	C	D	
	(10) 保護者の生活形態を反映した子どもの在園時間の長短、入園時期や登園日数の違いを踏まえ、子ども一人一人の状況に応じた工夫が行われているか		○			<p>・昨年度に続き小学校教諭を参観に招き、日々の生活、遊びを通しての学びを知っていただく機会となった。また、今年度より、より園の活動理解につながるよう情報誌を小学校に配布した。</p> <p>・配慮が必要な子どもの対応を担当者だけで悩むことのないよう個別記録をもとに話し合ったり、関係機関に相談をしたりしてよりよい手立てにつなげている。</p>
	(11) 障がいのある子どもが安心して生活できる保育環境が整備され、教育保育の内容や方法に配慮されているか		○			
	(12) 小学校との連携や就学を見通した計画に基づいて、教育保育の内容や方法、保護者とのかかわりに配慮されているか		○			
保護者に対する支援	(1) 子どもの発達や教育保育などについて、懇談会などの話し合いの場に加えて、保護者と共通の理解を得るための機会を設けているか		○			<p>・昨年度は夜に組別懇談会を行いました。参加しづらいとの意見があり、今年度は各年齢の保育参加時に併せて開催した。参加率がよく、より多くの保護者が活発に意見交換したり、子育ての悩みを共有したり出来た。</p> <p>・コロナ禍では、園庭開放のみで対応していた子育て支援の広場の、園内での活動を再開した。また、里帰り出産等の一時預かりの要望など、地域のニーズを受け対応してきた。</p>
	(2) 虐待に対応できる園内の体制（医療機関、児童相談所など専門機関との連携）の下、不適切な療育や虐待を受けていると疑われる子どもの早期発見及び予防に努めているか		○			
	(3) 地域の子育ての拠点として「こども園の開放」「相談・援助」「交流の場の提供」「情報の提供」の支援を行うよう努めているか		○			
教育保育を支える組織的基盤	(1) 感染症やその他の疾病の発生予防に努め、看護師の専門性を活かした対応を図っているか	○				<p>・園内の基本的な感染対策を徹底し、感染予防に努めている。子どもたちにも保健指導を定期的に行い、子ども自身が健康に過ごす意識付けを行っている。</p> <p>・様々な災害を想定し毎月、避難訓練を行っているが、今年度は保護者の方の協力を得て、引き渡し訓練を行った。能登半島地震という大規模災害が起きたことを機会に、職員自身の防災意識を高め、実践に伴うマニュアル等の見直しを進めていきたい。</p> <p>・体系的な職員研修計画が策定されているので、専門性や倫理性の向上に向け、職員一人一人が、自ら研修に参加することを奨励している。また職員間の協力体制のもと、ノンコンタクトタイムをできるだけ実施できるよう努力している。</p> <p>・保護者や子どもの知り得た情報は、プライバシー保護のため秘密保持に遵守し、保護者との信頼関係を一層構築していきたい。</p> <p>・連絡帳でのやり取りだけでは十分に伝えたり受け取ったりできない事柄があるため、子どもの成長を共に支え合うという思いで保護者の方と個別でお話する機会を設けている。</p> <p>・年2回の自己評価より各自が振り返り、クラスごとに話し合い、課題として挙がったものを園内研修で話し合った。課題における改善策は1つではないが、次年度につながるよう、計画を立てる際には再度職員間で確認し合い、教育保育の質のさらなる向上を目指していきたい。</p>
	(2) 体調不良、アレルギー疾患等をもつ子どもに対し、適切な対応が行われているか	○				
	(3) 避難訓練・安全点検・不審者侵入防止訓練等、子どもの安全確保のための適切な対応が行われているか	○				
	(4) 地震などの自然災害に対する防災対策は行われているか		○			
	(5) 施設長がリーダーシップを発揮し、職員が教育保育の内容の充実と質の向上が図れるよう努めているか	○				
	(6) 研修等、教育保育の質の向上を図るべく、自己研鑽への取り組みを積極的に行っているか		○			
	(7) 事業計画が職員に周知されているか		○			
	(8) 事業計画が利用者に周知されているか		○			
	(9) 守秘義務の遵守が全職員に周知され、守られているか	○				
	(10) 個人情報適切に取り扱うとともに、保護者の苦情に対し、早期解決を図るよう努めているか	○				
	(11) 苦情解決の仕組みが確立され、保護者等に十分に周知・機能しているか		○			
	(12) 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備しているか	○				
	(13) 保育教諭等が主体的に自己評価に取り組み、教育保育の改善が図られているか		○			
	(14) 個人の評価結果に基づき、組織として取り組むべき課題を明確にし、改善策・改善実施計画を立て実施しているか		○			

施設関係者評価

--

蓮代寺こども園の評価結果に対する意見・コメント

- ① いきいき活動フロアは、どのクラスもよく更新されています。
- ② 給食たよりでは、行事、季節の食事がわかり、写真も大きくて、わかりやすい。運動会がんばれ命がたり、タイトルでワクワクします。
- ③ 行事では、園での遊び、経験が十分出ていて、子ども達が楽しんでいる事が表情でうかがえ 時間配分もよかったです。
- ④ 保健室たよりは、実際に指導している写真で子ども達の表情や、聞いている様子、そして職員の姿もあり、状況がわかりやすくとても良いです。
- ⑤ 自己評価から課題としてあがったものを、園内研修で10項目にまとめられていて、とても良いです。更に、自分への振り返り、配慮すべき点、課題点を改善、見直し等、行なっていくと、ますます質の高い保育に、つながっていくと思います。

令和 6 年 3 月 14 日

監事

役職等

氏名 堅田 光恵



蓮代寺こども園の評価結果に対する意見・コメント

今年度、園庭横に造成して完成した農園を利用して、一段とスケールアップした食育活動はとても素晴らしく、保護者からの評価も高く、蓮代寺こども園の特色としてこれからも様々な活動を積み重ねていただきたいと思います。

新型コロナウイルス感染症が5類に移行となり、これまでできなかった活動や保護者も参加しての行事なども開催できるようになってきました。しかし、この間に行事等のあり方について活動が子どもたちのためのものとなっているかを考えて見直して、行事の形が以前とは違うことに不満を抱く保護者も少なくありません。園として、一つ一つの行事のねらいを明確にしていくことが、より満足のいく行事のあり方につながるのではないかと思います。

能登半島地震を受け、災害時における対応について再確認もされており、防災体制は整えられていると思います。今後も何よりも職員一人一人が臨機応変に行動できる力を身につけていくための訓練を行うことを心掛けてほしいと思います。

令和 6年 3月18日

役職等 監 事

氏 名 森 和 美



蓮代寺こども園の評価結果に対する意見・コメント

ドキュメンテーションやクラスだより・園だより・地域情報誌等により保護者の方が日々の教育・保育の内容や意図を理解されている事を感じました。今後も丁寧にわかりやすく伝えていってください。そのことが信頼度に繋がると思います。

オープンな環境を通し、自然に異年齢の交流が図れるというのはいいですね。異年齢で学び合うことで、思いやりの気持ちやそして自己肯定感に繋がっていきます。今後も話し合いされながら子どもの主体的活動を大切にしていってください。

農園を造成したことにより今まで以上に、食育活動が深まったのではないのでしょうか。保護者の方にも評価されていて素晴らしいと思います。

行事については、コロナも5類になったことで今後少しずつ幅をひろげていくことにより保護者の方の満足度にも繋がっていくのではないかと思います。

令和 6 年 3 月 17 日

役職等 監 事

氏名 嘉藤 恵子

